**第２学年３組　国語科学習指導案**

１　**単元名・教材名**　知っていることとつなげて読もう　「おにごっこ」

２　**本時の学習指導**（本時２／２）

（１）目標

　　○簡単な単語について、ローマ字を書くことができる。　　○本文の問いに対する答えを考え、どうしてその答えにしたのか説明できる。

（２）評価規準

|  |
| --- |
| ウ　書く能力 |
| ○遊びのルールを考えて、自分の考えが明確になるように文章を書いている。 |

（３）展開

|  |  |
| --- | --- |
| 前時の学習内容 | ○問いと答えを二つ見つけ抜き出し、特徴を見つける。 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **学習活動** | **学習内容** | **指導と評価の創意工夫** | **時間** |
| １　本時の学習活動をつかむ。  あそび方とルールを考えよう。  ２　手本を見る。  ３　ルールと理由を考え  る。  ４　近くの人で発表しあう。  ５　全体で発表する。  ６　まとめ | ・本時の学習課題  ・問いに対する答え方  ・問いに対する答え方  イの遊びのルールを考えて、自分の考えが明確になるように文章を書いている。（書く能力）  ○自分の考えを理由とともに正しく表現できていれば「おおむね満足できる状況である」と判断することができる。  ＜手立て＞  ○正しくかけている児童にはもっとルールがないか考えるように指導する。  ○ルールが思いつかない児童や書き方が思い出せない児童にはノートを振り返るように助言する。  ・様々なルールや考え方  ・様々なルールや考え方  ・本時のまとめ | ○前時の学習の振り返りを行い、本時では具体的にどんな遊びとルールがあるか考えていく。  ○おにごっこの教科書にない他のルールとその理由を一緒に考え、手本とする。  ○ドッヂボールのルールとその理由を考えられるようにする。  ○時間をきめ、黒板に書いておく。  ○机間指導を行うことで、児童の進度を確認する。  ○机間指導を行い、発表できているか確認し、必要であれば支援をする。  ○できるだけ多くのルールが出るようにする。  ○本時の振り返りを行い、次回の予告をする。  ○個人の振り返りをする。 | ５’  １０’  １０’  ５’  １２’  ３ |

４　板書計画

「おにごっこ」

　あそび方とルールを考えよう

　（あそび方）

　・おにごっこ

　（ルール と りゆう）

　・おににタッチされたらうごけなくなり、

にげる人にタッチしてもらうとうごける

ようになるルールです。

どうしてかというと、おににつかまって

もまたふっかつしてうごけるという楽し

さがふえるからです。

（あそび方）

　・ドッヂボール

　（ルール と りゆう）

　・ボールを二こつかう。

　ハラハラがふえるから。

　・コートをせまくする。

　はやくなげられない人もあてられるから。